

# 付知の森(浦沢)巡回報告

平成31年3月23日(土)に植樹した山林の、2年後の状況を報告します。

R3年5月26日

獣害防止柵の状況	損傷箇所無
獣害の状況	2mのネットを飛び越えて中へ入っている形跡有 数十本の苗木被害がある
苗木の成長状況	ほとんど(9割以上)活着し順調に成長している
下草の状況	全体に笹が伸びている。 場所により丈はまちまち
下刈の必要性	今年の夏から秋に1回は行った方が良い 工数は10名で1日を見込む

昨年の状態



今年:順調に成長している



場所により差があるものの予想以上に元気だ



中野代表理事の植えた山桜

昨年



今年:2m以上になっている【すごく元気!】



植樹苗以外何も生えていない所

昨年



昨年の2倍以上に成長している。  
奥に見える密集した人工林の根元には太陽の光が届かず、落ち葉も堆積しないため、痩せた土地。  
この場所も同様、数十年に渡りその状況が続いていたため  
の結果である。今後ここは広葉樹の森となり、落ち葉が堆積して保水力を高め、自然のダムとなる、また、ミネラルを多く含んだ水を下流に流してくれるはず。川から海まで。



獣害状況

カモシカ及びノウサギによる被害  
左はまるでナイフで切ったようになっている



ここは全体を2mのネットで囲っており、中に入るのは簡単ではないはず、破損箇所はないため  
上部から斜面を利用し切り株からジャンプして入り、同様に下部から出たのかな?と推測している。

半分以上枯れることを想定して植樹している為、この程度の事は問題ない。



唯一、町(付知町寺の下)が見えるところがある

